

うんとうじょう

のお姫さま



出演 北村 直樹

北村 由海

(劇団 扉座)

音楽 ノノヤママナコ

作・演出・美術 上中ヒデミ



1 部 今夜もハルは大好きな絵本をいつものようにお母さんに読んでもらっています。

★絵本のお話★

お城では お姫さまは何もしたくない何も食べたくないとお王さまやお妃さまを困らせてばかり。そんなある日魔法使いのカエルと出会い、一緒にカーニバルに出かけることに！
さて、さて！！



ご感想より

・絵本が子どもにとって大事なものであることが伝わる作品でした。子どもの想像力を引き出して、自分の力で乗り越えていくんですね。最後は涙でした。親子共演も感動でした。北村さんの娘さんとの関わりの中で築いてきた二人の呼吸を感じられて幸せな時間となりました。

・4 歳以上の人形劇となっていますが、実はとても繊細な描写のお話で、大人の私でも感動するお話でした。子どもが遊んでいる時ってファンタジーの中の主人公になって遊んでいるんだよねっていうことを改めて思いだした作品でした。

2 部 引っ越しをしたばかりのハル。学校のお昼休みはいつもひとり運動場のすみっこで大好きな絵本の登場人物とおしゃべりをしながらお宝をひろっています。でもほんとうは友だちと一緒に遊びたいハル。おもいきってクラスの友だちに声をかけてみるも、なかなかうまくはいきません。そこに現れた魔法使いガエル。二人は空飛ぶほうき(?)に乗ってデッカイお宝を探しに出かけることに！ハルが見つけたお宝とは！？

